

費目別支出内容一覧表

議員名 塩満久雄

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・ <u>事務所費</u> ・事務費・人件費			整理番号	
事業内容	事務所電気代				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	4月	—	—		
	5月	6,169	3,084	6,169 × 1/2	
	6月	5,093	2,546	5,093 × 1/2	
	7月	5,700	2,850	5,700 × 1/2	
	8月	8,625	4,312	8,625 × 1/2	
	9月	7,029	3,514	7,029 × 1/2	
	10月	6,019	3,009	6,019 × 1/2	
	11月	4,780	2,390	4,780 × 1/2	
	12月	3,779	1,889	3,779 × 1/2	
	1月	5,815	2,907	5,815 × 1/2	
	2月	4,560	2,280	4,560 × 1/2	
	3月	4,410	2,205	4,410 × 1/2	
		《合計》	61,979	30,986	
	按分割合 積算根拠	政務活動(50%) 政務活動(50%) + その他(50%)			月ごとの按分(11月未満 加算)

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
 報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	9-2
----	------	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

通常払込料金 加入者負担 払込票兼受領証

口座番号	[REDACTED]			
加入者名	中国電力株式会社			
金額	億	千	百	十
				円
金額		6	1	69
上記金額のうち				
消費税等相当額		456	円	
令和	1年	5月分	振込先	
614078321599178890				
ご契約番号 一連発行				
お払込人 塩満 久雄 様				
(銀行保管・コンビニ店舖控え)				
備考	受付局日付印	01-05-15	下関今浦郵便局 (55129) N94280002	

切り取らないでお支払い窓口へご持参ください。

通常払込料金 加入者負担 払込票兼受領証

口座番号	[REDACTED]			
加入者名	中国電力株式会社			
金額	億	千	百	十
				円
金額		5	0	93
上記金額のうち				
消費税等相当額		377	円	
令和	1年	6月分	振込先	
614078321599178890				
ご契約番号 一連発行				
お払込人 塩満 久雄 様				
(銀行保管・コンビニ店舖控え)				
備考	受付局日付印	01-07-02	下関今浦郵便局 (55129) N94120001	

切り取らないでお支払い窓口へご持参ください。

通常払込料金 加入者負担 払込票兼受領証

口座番号	[REDACTED]			
加入者名	中国電力株式会社			
金額	億	千	百	十
				円
金額		5	7	00
上記金額のうち				
消費税等相当額		422	円	
令和	1年	7月分	振込先	
614078321599178890				
ご契約番号 一連発行				
お払込人 塩満 久雄 様				
(銀行保管・コンビニ店舖控え)				
備考	受付局日付印	01-07-18	下関丸山郵便局 (55238) N94290001	

切り取らないでお支払い窓口へご持参ください。

通常払込料金 加入者負担 払込票兼受領証

口座番号	[REDACTED]			
加入者名	中国電力株式会社			
金額	億	千	百	十
				円
金額		8	6	25
上記金額のうち				
消費税等相当額		638	円	
令和	1年	8月分	振込先	
614078321599178890				
ご契約番号 一連発行				
お払込人 塩満 久雄 様				
(銀行保管・コンビニ店舖控え)				
備考	受付局日付印	01-08-16	下関入江郵便局 (55015) N94230004	

切り取らないでお支払い窓口へご持参ください。

通常払込料金 加入者負担 払込票兼受領証

口座番号	[REDACTED]			
加入者名	中国電力株式会社			
金額	億	千	百	十
				円
金額		7	0	29
上記金額のうち				
消費税等相当額		520	円	
令和	1年	9月分	振込先	
614078321599178890				
ご契約番号 一連発行				
お払込人 塩満 久雄 様				
(銀行保管・コンビニ店舖控え)				
備考	受付局日付印	01-09-13	下関今浦郵便局 (55129) N94180001	

切り取らないでお支払い窓口へご持参ください。

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	3-3
----	------	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

通常払込料金 加入者負担		払込票兼受領証	
口座番号	[Redacted]		
加入者名	中国電力株式会社		
金額	億	千	百
	十	万	千
			百
			十
			円
			6 0 1 9
<input checked="" type="checkbox"/>	上記金額のうち		
	消費税等相当額 445 円		
令和 1 年	10 月分	振込先	
614078321599178890			
ご契約番号 一連発行			
お払込人	塩満 久雄 様		
	(銀行保管・コンビニ店舗控え)		
備考	受付局日付印	01-10-18 下関今浦 郵便局	
		(55129) N94270003	

通常払込料金 加入者負担		払込票兼受領証	
口座番号	[Redacted]		
加入者名	中国電力株式会社		
金額	億	千	百
	十	万	千
			百
			十
			円
			4 7 8 0
<input checked="" type="checkbox"/>	上記金額のうち		
	消費税等相当額 434 円		
令和 1 年	11 月分	振込先	
614078321599178890			
ご契約番号 一連発行			
お払込人	塩満 久雄 様		
	(銀行保管・コンビニ店舗控え)		
備考	受付局日付印	01-11-15 下関今浦 郵便局	
		(55129) N94130001	

通常払込料金 加入者負担		払込票兼受領証	
口座番号	[Redacted]		
加入者名	中国電力株式会社		
金額	億	千	百
	十	万	千
			百
			十
			円
			3 7 7 9
<input checked="" type="checkbox"/>	上記金額のうち		
	消費税等相当額 343 円		
令和 1 年	12 月分	振込先	
614078321599178890			
ご契約番号 一連発行			
お払込人	塩満 久雄 様		
	(銀行保管・コンビニ店舗控え)		
備考	受付局日付印	01-12-11 下関入江 郵便局	
		(55015) N94290012	

通常払込料金 加入者負担		払込票兼受領証	
口座番号	[Redacted]		
加入者名	中国電力株式会社		
金額	億	千	百
	十	万	千
			百
			十
			円
			5 8 1 5
<input checked="" type="checkbox"/>	上記金額のうち		
	消費税等相当額 528 円		
令和 2 年	1 月分	振込先	
614078321599178890			
ご契約番号 一連発行			
お払込人	塩満 久雄 様		
	(銀行保管・コンビニ店舗控え)		
備考	受付局日付印	02-01-15 下関入江 郵便局	
		(55015) N94220003	

通常払込料金 加入者負担		払込票兼受領証	
口座番号	[Redacted]		
加入者名	中国電力株式会社		
金額	億	千	百
	十	万	千
			百
			十
			円
			4 5 6 0
<input checked="" type="checkbox"/>	上記金額のうち		
	消費税等相当額 414 円		
令和 2 年	2 月分	振込先	
614078321599178890			
ご契約番号 一連発行			
お払込人	塩満 久雄 様		
	(銀行保管・コンビニ店舗控え)		
備考	受付局日付印	02-02-14 下関今浦 郵便局	
		(55129) N94230002	

通常払込料金 加入者負担		払込票兼受領証	
口座番号	[Redacted]		
加入者名	中国電力株式会社		
金額	億	千	百
	十	万	千
			百
			十
			円
			4 4 1 0
<input checked="" type="checkbox"/>	上記金額のうち		
	消費税等相当額 400 円		
令和 2 年	3 月分	振込先	
614078321599178890			
ご契約番号 一連発行			
お払込人	塩満 久雄 様		
	(銀行保管・コンビニ店舗控え)		
備考	受付局日付印	02-03-13 下関今浦 郵便局	
		(55129) N94190006	

費目別支出内容一覧表

議員名 塩満久雄

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ <u>事務費</u> ・人件費	整理番号	1-1	
事業内容	固定電話使用料			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	4月	33,710	3,864	$(33,710 \div 30) \times 30\% \times 230 \times 1/2$
	5月	8,193	4,096	$8,193 \times 1/2$
	6月	10,400	5,200	$10,400 \times 1/2$
	7月	10,761	5,380	$10,761 \times 1/2$
	8月	9,177	4,588	$9,177 \times 1/2$
	9月	6,626	3,313	$6,626 \times 1/2$
	10月	7,567	3,783	$7,567 \times 1/2$
	11月	7,464	3,732	$7,464 \times 1/2$
	12月	9,605	4,802	$9,605 \times 1/2$
	1月	6,943	3,471	$6,943 \times 1/2$
	2月	7,482	3,741	$7,482 \times 1/2$
	3月	6,406	3,203	$6,406 \times 1/2$
		《合計》	124,934	49,173
按分割合 積算根拠	政務活動(50%)		月ごとに按分(1円未満は 切り捨て) 担上	
	政務活動(50%) + その他(50%)		4.1.2.3.4.5.6.7日分及 び相当額を納入済	

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	1-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

<p>通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控) </p> <p>加入者名 [REDACTED]</p> <p>金額 33,710 円</p> <p>お客様番号 4706-0118-65536</p> <p>2019年 4月に請求分 5月15日</p> <p>(住所等非表示払込書)</p> <p>塩満久雄事務所 様</p> <p>金融機関用取納連絡先 TEL 0120 01-05-08 874-569 下関今浦郵便局 附 (55129) N94230002</p> <p>この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)</p>	<p>通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控) </p> <p>加入者名 [REDACTED]</p> <p>金額 8,193 円</p> <p>お客様番号 4706-0118-65536</p> <p>2019年 5月に請求分 6月17日</p> <p>(住所等非表示払込書)</p> <p>塩満久雄事務所 様</p> <p>金融機関用取納連絡先 TEL 0120 01-06-05 874-569 下関今浦郵便局 附 (55129) N94250002</p> <p>この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)</p>	<p>通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控) </p> <p>加入者名 [REDACTED]</p> <p>金額 10,400 円</p> <p>お客様番号 4706-0118-65536</p> <p>2019年 6月に請求分 7月16日</p> <p>(住所等非表示払込書)</p> <p>塩満久雄事務所 様</p> <p>金融機関用取納連絡先 TEL 0120 01-07-05 874-569 下関今浦郵便局 附 (55129) N94150002</p> <p>この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)</p>
--	---	--

<p>通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控) </p> <p>加入者名 [REDACTED]</p> <p>金額 10,761 円</p> <p>お客様番号 4706-0118-65536</p> <p>2019年 7月に請求分 8月15日</p> <p>(住所等非表示払込書)</p> <p>塩満久雄事務所 様</p> <p>金融機関用取納連絡先 TEL 0120 01-08-05 874-569 下関今浦郵便局 附 (55129) N94220011</p> <p>この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)</p>	<p>通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控) </p> <p>加入者名 [REDACTED]</p> <p>金額 9,177 円</p> <p>お客様番号 4706-0118-65536</p> <p>2019年 8月に請求分 9月17日</p> <p>(住所等非表示払込書)</p> <p>塩満久雄事務所 様</p> <p>金融機関用取納連絡先 TEL 0120 01-09-09 874-569 下関今浦郵便局 附 (55129) N94280001</p> <p>この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)</p>	<p>電話料金等払込受領証 西日本ご利用分</p> <p>ご請求先氏名 塩満久雄事務所 様</p> <p>お客様番号 4706-0118-65536</p> <p>2019年 9月ご請求分</p> <p>金額(円) ¥6,626-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 (無料) 0800-3335550</p> <p>領収日附印 </p> <p>収入印紙貼付欄</p> <p>(金融機関・CVS用)→お客様</p>
--	---	---

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	1-3
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控)		通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控)		通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控)	
加入者名 NTTファイナンス株式会社		加入者名 NTTファイナンス株式会社		加入者名 NTTファイナンス株式会社	
金額 7,567 円		金額 7,464 円		金額 9,605 円	
〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。		〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。		〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。	
お客様番号 4706-0118-65536		お客様番号 4706-0118-65536		お客様番号 4706-0118-65536	
2019年10月に請求分 請求書 11月15日 (住所等非表示払込書) 塩満久雄事務所 様		2019年11月に請求分 請求書 12月16日 (住所等非表示払込書) 塩満久雄事務所 様		2019年12月に請求分 請求書 1月15日 (住所等非表示払込書) 塩満久雄事務所 様	
金融機関用収納連絡先 TEL 0120 01-11-11 874-569 下関今浦郵便局 備考 (55129) N94180001		金融機関用収納連絡先 TEL 0120 01-12-10 874-569 下関今浦郵便局 備考 (55129) N94120013		金融機関用収納連絡先 TEL 0120 02-01-09 874-569 下関今浦郵便局 備考 (55129) N94260001	
この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)		この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)		この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)	

通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控)		通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控)		通常払込料金 振替払込請求書兼 加入者負担 受領証(金融機関控)	
加入者名 NTTファイナンス株式会社		加入者名 NTTファイナンス株式会社		加入者名 NTTファイナンス株式会社	
金額 6,943 円		金額 7,482 円		金額 6,406 円	
〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。		〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。		〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。 〓 切り取らないでお出しください。	
お客様番号 4706-0118-65536		お客様番号 4706-0118-65536		お客様番号 4706-0118-65536	
2020年1月に請求分 請求書 2月17日 (住所等非表示払込書) 塩満久雄事務所 様		2020年2月に請求分 請求書 3月16日 (住所等非表示払込書) 塩満久雄事務所 様		2020年3月に請求分 請求書 4月15日 (住所等非表示払込書) 塩満久雄事務所 様	
金融機関用収納連絡先 TEL 0120 02-02-05 874-569 下関後田郵便局 備考 (55342) N94190001		金融機関用収納連絡先 TEL 0120 02-03-13 874-569 下関今浦郵便局 備考 (55129) N94190005		金融機関用収納連絡先 TEL 0120 02-04-06 874-569 下関今浦郵便局 備考 (55129) N94210001	
この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)		この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)		この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)	

費目別支出内容一覧表

議員名 塩満 久雄

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・人件費			整理番号	2-1
事業内容	事務機器リース代・京セラデジタルエレクトロニクス株式会社 TASKalfa 32121 1台・富士通パソコン FMVD38038P 1台 リース期間 (平成31年3月～5年間)				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	4月分	15,120	5,796	(15,120円÷30日) × 1/2 × 23日	
	5月～3月	166,320	83,160	(15,120円 × 1/2) × 11月	
		《合計》	181,440	88,956	
按分割合 積算根拠	政務活動 (50%)			月ごとの按分 (1月未滿切捨)	
	政務活動 (50%) + その他活動 (50%)			8. 政務活動に 対しては減額	

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目

事務費

整理番号

2-2

【領収書その他の書面の添付欄】

別表

(1) リース物件 (設備記)	1 株式会社 アシカモノ設備機 TASKMILL 32121 2 株式会社 アシカモノ設備機 3030P (10ブーム 21、S型駆動モーター、 バックホウ、LANHUBH)	名称
(2) 売主	株式会社 タカラ	
(3) 物件設置場所	山口県下関市山手町5-1-206 延和久雄事務所 延和 久雄	
(4) リース期間	60ヶ月 ただし、借受証交付日より、リース開始日とします。	
(5) 引渡予定月および除却期	引渡予定月：2019年3月 除却期：引渡日より向う7日以内	
(6) リース料	なし	
(7) リース料およびその支払条件	リース料：1回払い 金14,000円 支払回数：50回 (1ヶ月毎払) 支払期日：第1回目は借受証交付日より、借受証記載の日 支払方法：第1回目は現金払い、第2回目は、株式会社山口銀行のこの請求口座からの口座振替	
(8) 再リース料	年額 金16,800円 (年初払い)	
(9) 現在損失金額	第1年度 金190,000円 第2年度 金637,000円 第3年度 金481,000円 第4年度 金324,000円 第5年度 金163,000円	
(10) 再リース現在損失金額	金38,000円	

リース料試算書 試算有効期限：10月
平成31年3月6日

塩崎久雄事務所 様 ワイエムリース株式会社
〒750-0006 下関市南郷町19番7号
明徳堂生命 下関ビル7F
TEL083-232-6250 FAX083-232-8610

このたび、ご入金いただきましたリースにつき
下記の通り試算申し上げますので、ご検討願
いますようお願い申し上げます。

品名および数量	京セラ複合機、富士通パソコン他
金	¥752,300- (消費税別)
売主(メーカー)	(株) タカラ
基本リース期間	60ヶ月(5年)
リース料	¥14,000
及び消費税額	¥1,120
(月額)	合計 ¥15,120
再リース料	¥16,800
及び消費税額	¥1,344
(年額)	合計 ¥18,144

1) リース料の支払は、第1回借受証交付日、第2回以後毎月ごとに、借受証交付日に対応して、3日、10日の
いずれかの日にお支払いただきます。
2) 色回リース料及び再リース料に対する消費税額は、その各支払期日時点の消費税法の税率(銀行掛)
により算出された消費税額を指します。
3) 固定資産税、形質取得税は別紙に別紙を添付しております。
4) 保守サービス契約は貴社と売主(またはメーカー)との間で直接契約願います。
5) 上記は試算であって、リース契約の締結は、弊社の機軸を必要とします。

備考

領収書等添付票

費目

事務費

整理番号

2-4

【領収書その他の書面の添付欄】

店番



口座番号



富岡 久雄 様

山口銀行
YAMAGUCHI BANK

普通預金通帳



31-04-05 006 RT	*15,120 ワイムリス
01-05-07 004 RT	*15,120 ワイムリス
01-06-05 004 RT	*15,120 ワイムリス
01-07-05 175 RT	*15,120 ワイムリス
01-08-05 004 RT	*15,120 ワイムリス
01-09-05 004 RT	*15,120 ワイムリス
01-10-07 004 RT	*15,120 ワイムリス
01-11-05 001 RT	*15,120 ワイムリス
01-12-05 006 RT	*15,120 ワイムリス
02-01-06 004 RT	*15,120 ワイムリス
02-02-05 004 RT	*15,120 ワイムリス
02-03-05 006 RT	*15,120 ワイムリス



費目別支出内容一覧表

議員名 塩瀬久雄

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ <u>事務費</u> ・人件費		整理番号
事業内容	事務消耗品(文具代) 切手、葉書代		
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)
	文具代	3,099	1,549
	〃	2,052	1,026
	〃	2,052	1,026
	〃	6,314	3,157
	〃	924	462
	〃	2,662	1,331
	〃	1,672	836
	〃	2,508	1,254
	〃	2,528	1,264
	〃	3,780	1,890
	葉書代	11,340	5,670
	切手代	2,520	1,260
	切手シート	630	315
《合計》	42,081	21,040	
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) 政務活動(50%) + その他の活動(50%)		AとB按分(11月末 満切捨2)

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3-2
【領収書その他の書面の添付欄】			

協満事務所
 協満事務所
 19.05.29 7094 10 30300

商 品 名 (規 格)	単 位	数 量	単 価	金 額
三菱PPC用紙 A4	冊	3	450	1,350
極東 A5	冊	4	380	1,520
備 考				
記入者 08	配達者	取引銀行	消費 税	229
			合 計	3,099

協満事務所
 協満事務所
 19.07.26 8692 10 30300

商 品 名 (規 格)	単 位	数 量	単 価	金 額
PPC用紙 A5	冊	5	380	1,900
備 考				
記入者 08	配達者	取引銀行	消費 税	152
			合 計	2,052

請 求 書

請 求 書

協満事務所

様

協満事務所
 協満事務所
 19.09.12 366 10 30300

商 品 名 (規 格)	単 位	数 量	単 価	金 額
PPC用紙 A5	冊	5	380	1,900
備 考				
記入者 08	配達者	取引銀行	消費 税	152
			合 計	2,052

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3-3
【領収書その他の書面の添付欄】			

有限会社 室中川文苑堂
 代表取締役 室中 邦男 部
 下関市山王町 番地12号
 〒745-0212
 TEL (083) 234-2380
 FAX (083) 234-2380

年月日 伝票番号 区分 得意店コード
 19.10.24 1323 10 30300

商品名 (規格)	単位	数量	単価	金額
ホワイト封筒 角2	袋	1	1,530	1,530
" 角3	袋	1	1,210	1,210
" 長3 テープ付	枚	300	10	3,000
備考			消費税	574
記入者 08			合計	6,314

税務署、社会保険、監督署、届け用紙、販売所(法令コーナ-②③8910)

有限会社 室中川文苑堂
 代表取締役 室中 邦男 部
 下関市山王町 番地12号
 〒745-0212
 TEL (083) 234-2380
 FAX (083) 234-2380

年月日 伝票番号 区分 得意店コード
 19.10.29 1439 10 30300

商品名 (規格)	単位	数量	単価	金額
用紙 A3 90kg	枚	30	28	840
備考			消費税	84
記入者 08			合計	924

税務署、社会保険、監督署、届け用紙、販売所(法令コーナ-②③8910)

請求書

様

塩満事務所

請求書

様

塩満事務所

有限会社 室中川文苑堂
 代表取締役 室中 邦男 部
 下関市山王町 番地12号
 〒745-0212
 TEL (083) 234-2380
 FAX (083) 234-2380

年月日 伝票番号 区分 得意店コード
 19.11.28 2199 10 30300

商品名 (規格)	単位	数量	単価	金額
三菱PFC用紙 A4	冊	2	450	900
" A5	冊	4	380	1,520
備考			消費税	242
記入者 08			合計	2,662

税務署、社会保険、監督署、届け用紙、販売所(法令コーナ-②③8910)

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3-5
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証 塩満 様 No. _____

★ ¥2528 —

但 常規用紙・領せし・しホ十用紙
R1年 5月 10日 上記正に領収いたしました

内 訳

収 入
印 紙

税抜金額
消費税額等(%)

〒750-0005 下関市唐戸町1番20号
有限会社 いとうや文具
TEL' 083-222-5376 FAX 224-0621



コクヨ ウケ-55

領 収 証 塩満 様 No. _____

★ ¥3780 —

但 精進紙・しホ十用紙・シート
R1年 7月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

収 入
印 紙

税抜金額
消費税額等(%)

〒750-0005 下関市唐戸町1番20号
有限会社 いとうや文具
TEL 083-222-5376 FAX 224-0621



コクヨ ウケ-55

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3-6
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書

領収書

領収書

様

[販売]	
通常葉書インク (63円)	
63円 180枚	¥11,340
小計	¥11,340
課税計 (10%)	¥0
(内消費税等)	¥0
非課税計	¥11,340
合計	¥11,340
お預り金額	¥12,000
おつり	¥660

様

[販売]	
84円普通切手	
84円 30枚	¥2,520
小計	¥2,520
課税計 (10%)	¥0
(内消費税等)	¥0
非課税計	¥2,520
合計	¥2,520
お預り金額	¥2,520

様

[販売]	
2019年・ぽすくま・63	
630円 1枚	¥630
小計	¥630
課税計 (10%)	¥0
(内消費税等)	¥0
非課税計	¥630
合計	¥630
お預り金額	¥1,000
おつり	¥370

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2019年11月6日 12:16
 担当：[REDACTED]
 発行No. 191106J1831 端N84箱01
 連絡先：下関今浦郵便局
 TEL:083-231-6070

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2019年12月19日 18:28
 担当：[REDACTED]
 発行No. 191219J4531 端N66箱01
 連絡先：下関東郵便局
 TEL:0570-943-544

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2020年1月20日 16:48
 担当：[REDACTED]
 発行No. 200120J5753 端N15箱04
 連絡先：勝山郵便局
 TEL:083-256-2979

郵便局からのお知らせ

**2019年10月1日(火)から
郵便料金などが変わりました。**

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきました。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 [REDACTED] 伝言 [REDACTED]

郵便局からのお知らせ

**2019年10月1日(火)から
郵便料金などが変わりました。**

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきました。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 [REDACTED] 伝言 [REDACTED]

郵便局からのお知らせ

**2019年10月1日(火)から
郵便料金などが変わりました。**

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきました。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 [REDACTED] 伝言 [REDACTED]

費目別支出内容一覧表

議員名 塩満久雄

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・ <u>人件費</u>	整理番号	1-1		
事業内容	事務所職員給与				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	4月	150,000	57,500	$(150,000 \div 30日) \times 27日 \times \frac{1}{2}$	
	5月	150,000	75,000		
	6月	150,000	75,000		
	7月	150,000	75,000		
	8月	150,000	75,000		
	9月	150,000	75,000		
	10月	150,000	75,000		
	11月	150,000	75,000		
	12月	150,000	75,000		
	1月	150,000	75,000		
	2月	150,000	75,000		
	3月	150,000	75,000		
		《合計》	1,800,000	882,500	
	按分割合 積算根拠	政務活動(50%) 政務活動(50%) + その他活動(50%)		月ごとに按分(1月未済) 担当4月分人件費 4.2.3.4.5.6.7は 減額	

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ 円 150,000-

内 訳 _____
 現金 _____
 小切手 / _____
 手形 / _____

但 4月分給与として

H31年 4月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%) _____

コクヨ ウケ-98

領 収 証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ 円 150,000-

内 訳 _____
 現金 _____
 小切手 / _____
 手形 / _____

但 5月分給与として

令和元年 5月24日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%) _____

領 収 証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ 円 150,000-

内 訳 _____
 現金 _____
 小切手 / _____
 手形 / _____

但 6月分給与として

令和元年 6月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%) _____

コクヨ ウケ-98

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-3
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証

塩満久雄 事務所様

No. _____

★ 等 150,000-

内訳 _____ 但 7月分給与として
 現金 _____
 小切手 / _____
 手形 / _____

令和元年 7月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%) _____

コクヨ ウケ-98

領収証

塩満久雄 事務所様

No. _____

★ 等 150,000-

内訳 _____ 但 8月分給与として
 現金 _____
 小切手 / _____
 手形 / _____

令和元年 8月23日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%) _____

コクヨ ウケ-98

領収証

塩満久雄 事務所様

No. _____

★ 等 150,000-

内訳 _____ 但 9月分給与として
 現金 _____
 小切手 / _____
 手形 / _____

令和元年 9月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%) _____

コクヨ ウケ-98

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-4
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ 円 1,500,000-

内 訳 _____
 現金 _____
 小切手 / _____
 手形 / _____

但 10月分 給与として

令和元年 10月 25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%) _____

コクヨ ウケ-98

領 収 証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ 円 1,500,000-

内 訳 _____
 現金 _____
 小切手 / _____
 手形 / _____

但 11月分 給与として

令和元年 11月 25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%) _____

コクヨ ウケ-98

領 収 証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ 円 1,500,000-

内 訳 _____
 現金 _____
 小切手 / _____
 手形 / _____

但 12月分 給与として

令和元年 12月 25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%) _____

コクヨ ウケ-98

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-5
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証 塩満久雄事務所様 No. _____

★ 円 1,500,000-

内訳	但 1月分 給与として	収入印紙
現金	令和2年 1月24日 上記正に領収いたしました	
小切手	/	
手形	/	
消費税額等(%)		

コクヨ ウケ-98

領収証 塩満久雄事務所様 No. _____

★ 円 1,500,000-

内訳	但 2月分 給与として	収入印紙
現金	令和2年 2月25日 上記正に領収いたしました	
小切手	/	
手形	/	
消費税額等(%)		

コクヨ ウケ-98

領収証 塩満久雄事務所様 No. _____

★ 円 1,500,000-

内訳	但 3月分 給与として	収入印紙
現金	令和2年 3月25日 上記正に領収いたしました	
小切手	/	
手形	/	
消費税額等(%)		

コクヨ ウケ-98

費目別支出内容一覧表

議員名 塩満久雄

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・ <u>人件費</u>			整理番号	2-1	
事業内容	事務所職員給与					
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容		
	4月	100,000	38,329	(100,000÷30日)×23日×1/2		
	5月	100,000	50,000			
	6月	100,000	50,000			
	7月	100,000	50,000			
	8月	100,000	50,000			
	9月	100,000	50,000			
	10月	100,000	50,000			
	11月	100,000	50,000			
	12月	100,000	50,000			
	1月	100,000	50,000			
	2月	100,000	50,000			
	3月	100,000	50,000			
		《合計》	1,200,000	588,329		
	按分割合 積算根拠	<u>政務活動(50%)</u> 政務活動(50%) + その他活動(50%)			支出ごとに按分 (1)月未滿切捨(2) 担じ4月分 4.1.2.3.4.5.6.7	

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	2-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ ¥ 100,000 -

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

但 4月分給与として

H31年 4月 25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

コクヨ ウケ-98

領 収 証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ ¥ 100,000 -

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

但 5月分給与として

令和元年 5月 24日 上記正に領収いたしました

収入印紙

コクヨ ウケ-98

領 収 証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ ¥ 100,000 -

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

但 6月分給与として

令和元年 6月 25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

コクヨ ウケ-98

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	2-3
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証 塩満久雄事務所 様 No. _____

★ ￥100,000-

内 訳 _____ 但 7月分給与として
 現 金 _____
 小切手 / 令和元年 7月 25日 上記正に領収いたしました
 手 形 / _____
 消費税額等(%) _____

収入印紙

コクヨ ウケ-98

領 収 証 塩満久雄事務所 様 No. _____

★ ￥100,000-

内 訳 _____ 但 8月分給与として
 現 金 _____
 小切手 / 令和元年 8月 23日 上記正に領収いたしました
 手 形 / _____
 消費税額等(%) _____

収入印紙

コクヨ ウケ-98

領 収 証 塩満久雄事務所 様 No. _____

★ ￥100,000-

内 訳 _____ 但 9月分給与として
 現 金 _____
 小切手 / 令和元年 9月 25日 上記正に領収いたしました
 手 形 / _____
 消費税額等(%) _____

収入印紙

コクヨ ウケ-98


領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	2-4
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証 塩満久雄事務所 様 No. _____

★ ￥100,000-

内訳 _____ 但 10月分給与として
現金 _____
小切手 / 令和元年10月25日 上記正に領収いたしました
手形 / 


収入印紙

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-98

領収証 塩満久雄事務所 様 No. _____

★ ￥100,000-

内訳 _____ 但 11月分給与として
現金 _____
小切手 / 令和元年11月25日 上記正に領収いたしました
手形 / 


収入印紙

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-98

領収証 塩満久雄事務所 様 No. _____

★ ￥100,000-

内訳 _____ 但 12月分給与として
現金 _____
小切手 / 令和元年12月25日 上記正に領収いたしました
手形 / 

収入印紙

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-98

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	2-5
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証 塩満又雄事務所 様 No. _____

★ ￥100,000-

内訳 _____ 但 1月分給与として
 現金 _____
 小切手 / 令和2年 1月 24日 上記正に領収いたしました
 手形 / _____
 消費税額等(%) _____

収入印紙

コクヨ ウケ-98

領収証 塩満又雄事務所 様 No. _____

★ ￥100,000-

内訳 _____ 但 2月分給与として
 現金 _____
 小切手 / 令和2年 2月 25日 上記正に領収いたしました
 手形 / _____
 消費税額等(%) _____

収入印紙

コクヨ ウケ-98

領収証 塩満又雄事務所 様 No. _____

★ ￥100,000-

内訳 _____ 但 3月分給与として
 現金 _____
 小切手 / 令和2年 3月 25日 上記正に領収いたしました
 手形 / _____
 消費税額等(%) _____

収入印紙

コクヨ ウケ-98

費目別支出内容一覧表

議員名 塩浦久雄

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・ <u>人件費</u>			整理番号	W-1
事業内容	事務所職員(調査専門)給与				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	4月	60,000	46,000	(60,000円÷30日)×23日	
	5月	60,000	60,000		
	6月	60,000	60,000		
	7月	60,000	60,000		
	8月	60,000	60,000		
	9月	60,000	60,000		
	10月	60,000	60,000		
	11月	60,000	60,000		
	12月	60,000	60,000		
	1月	60,000	16,290	60,000円のうち16,290円は充当	
	《合計》	600,000	542,290		
按分割合 積算根拠	政務活動(100%)		支出22.2に按分(1月未納切捨)		
	政務活動(100%)		ただし、4月分は4/1.2.3.4.5.6.7は減額		

- 注) 1. 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例:ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
2. 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
3. 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
4. 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
5. 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
6. 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	3-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ ￥ 60,000

内訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-98

但 4月分給与にて

1931年4月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

領収証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ ￥ 60,000

内訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

領収証

塩満久雄事務所様

No. _____

★ ￥ 60,000

内訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-98

但 5月分給与にて

1930年5月24日 上記正に領収いたしました

収入印紙

但 6月分給与にて

1930年6月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	3-3
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証

塩瀬久雄事務所様

No. _____

★ ￥ 60,000

内訳
現金
小切手 /
手形 /

但 7月分給与として
昭和57年7月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%)

領収証

塩瀬久雄事務所様

No. _____

★ ￥ 60,000

内訳
現金
小切手 /
手形 /

但 8月分給与として
昭和57年8月23日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%)

領収証

塩瀬久雄事務所様

No. _____

★ ￥ 60,000

内訳
現金
小切手 /
手形 /

但 9月分給与として
昭和57年9月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%)

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	3-4
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証

塩崎久雄事務所

様

No. _____

★ ￥ 60,000

内訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

コクヨ ヴケ98

但 10月分給与として

令和元年10月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

領収証

塩崎久雄事務所

様

No. _____

★ ￥ 60,000

内訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

但 11月分給与として

令和元年11月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

領収証

塩崎久雄事務所

様

No. _____

★ ￥ 60,000

内訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

但 12月分給与として

令和元年12月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	3-5
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証

塩崎久雄事務所

様

No. _____

★ 960,000

内 訳

但 1月分給与として

現金

小切手 /

手形 /

昭和2年1月4日 上記正に領収いたしました

取入印紙

消費税額等(%)



山口県議会議員(第66代副議長)

しおみつひさお

塩満久雄

県政だより



令和の幕開け

今の元号の「令和」は厳しい冬に寒さの後に春の訪れを告げる咲き誇る梅の花の様に、一人一人の日本人が明日の希望と共に、それぞれの花を大きく咲かせることの出来る日本でありたいという願いを込めたものといわれています。

同じように中国でも冬の寒さが極まると一転して陽気が立ち昇り晴やかな春が来るという「一陽来復」という言葉があります。今年は十二支の最初の干支である「子(ね)」年ですが「子」の字が物事の終りを示す「了(りょう)」という字と物の始まりを示す「一(いち)」という字で作られていることから「一陽来復」の年に当たるといわれています。令和二年目の今年は早々中国で発生した新型コロナウイルスが全世界に拡大し経済だけでなく文化スポーツなど社会生活の全てに亘って大きな影響を与え世界中の人達の生命と暮らしをおびやかしました。

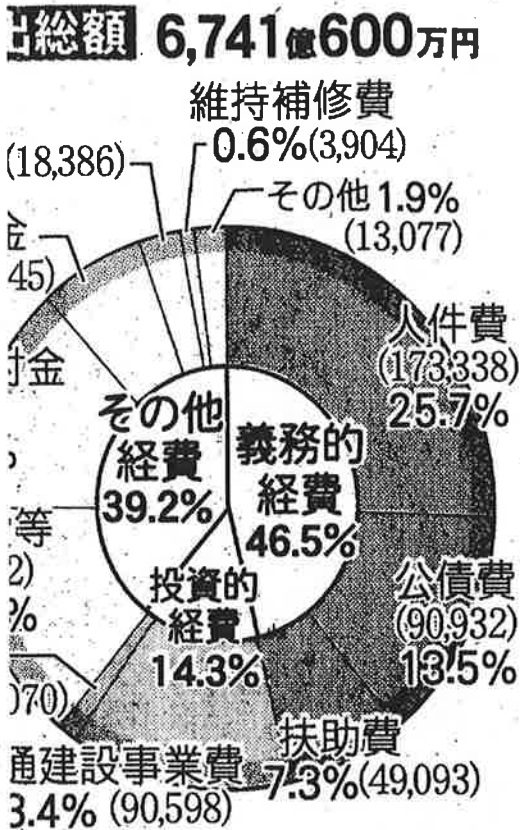
これからの令和の時代がこうした冬の暗い時が去り、明るくおだやかな春の時代になる「一陽来復」の年になって欲しいと願うものです。

県、1.7%減 6741億円

5G、AI活用 人口減など克服へ

山口県は18日、2020年度当初予算案を発表した。一般会計は総額6741億6000万円、前年度に比べ1.7%減少し2年ぶりのマイナス予算となった。厳しい財政状況を背景に歳出の抑制を図りながら、第5世代移動通信システム(5G)や人工知能(AI)といった先端技術の活用を柱に掲げ、最重要課題の少子高齢化、人口減少の克服につなげる。

予算額構成図



カッコ内は当初予算額(単位、百万円)

2020 新年度 予算

村岡嗣政知事は同日の会見で、先端技術による「超スマート社会(ソサイエティ5.0)」をキーワードに挙げ、県の総合計画「や

業務の効率化や公共交通の利便性向上を図る。

県有施設を巡っては、おのだサッカー交流公園について、20年度内の山陽小野田市への譲渡を目指す。市が受け入れ条件とした人工芝の張り替えなど改修費約4億円を盛り込んだ。

在日米軍再編に伴う岩国基地を巡る交付金関連事業では、国交付金(50億円)を活用し、岩国市が整備を求める県立武道館の基本計画の策定や、へき地医療機関への医師派遣の支援などを新たに盛り込み、計63億1940万円を計上した。

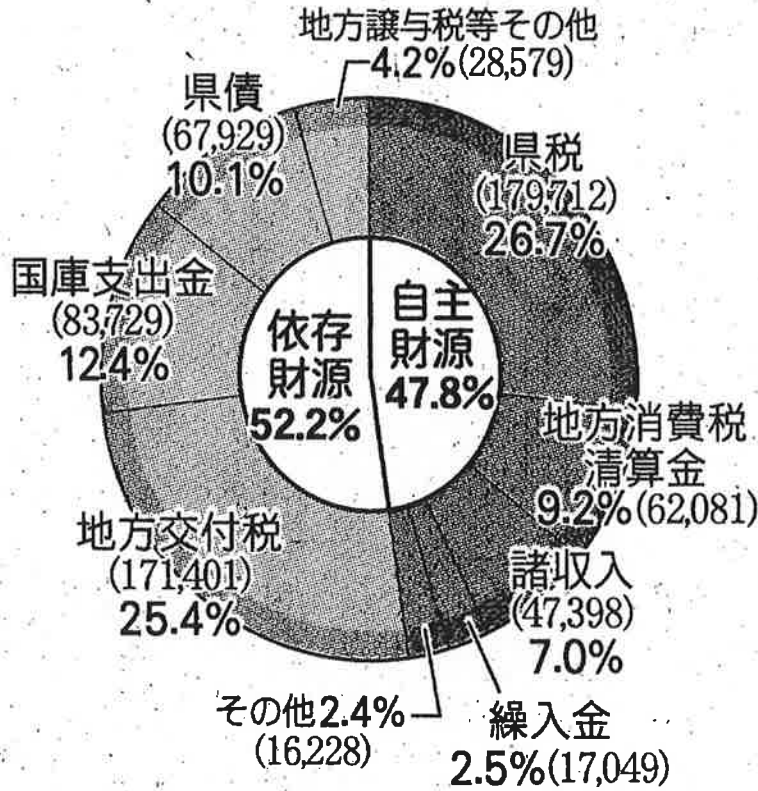
財源不足額は276億円を見込み、人件費の縮減や財源確保対策を講じ253億円を捻出。不足分の23億円は、財源調整用基金を取り崩し穴埋めする。

借金に当たる県債の発行額は679億2900万円、前年度に比べ158億

2020年度 県一般会計歳入歳出

歳入総額 6,741億600万円

歳出



物件費2.7%(1...)
貸付金6.4%(43,24...)
税関係交付(88,514)13.1%
補助費(96,952)14.4%
災害復旧事業費(6,07)0.9%
普通13.1%

重要課題にらみ「未来への投資」

【解説】2020年度一般会計当初予算案は2年ぶりの減額で、過去10年間は2番目に小さい規模だが、国の補正予算との一体編成でみると前年度と同水準を維持。懐事情に気を配りつつ、先端技術の活用や子育て支援など、人口減少の解決へつなげる「未来への投資」として予算化した。17年度から5年間で取り

組む県の行財政構造改革は、21年度の収支均衡ある財政構造への転換に一定の道筋をつけた。20年度末の基金残高も、県が目標とする100億円を確保する見通しだ。ただ、県人口約135万人(1月1日時点の

推計)で県民1人当たりには換算すると、借金約90万円に対し貯金は約8千円。村岡副知事は「身の丈以上の歳出が続ぎ、基金も他県に比べると極端に低い」と気を引き締める。

言葉の背景にあるのは、歯止めがかからない少子高齢化や転出超過に対する危機感だ。県が歳出抑制策の一手とした県有施設の見直しは、財政負担を懸念する市町と協議がなかなかまとまらない。

に孝に「身の総合管理」やまぐち維新プラン」を推進させると強調。先端技術が産業や医療、公共交通などの課題解決につながることを、「未来に向けた投資。県がチャレンジし成果を生むことで県民の機運を高めたい」と意気込みを述べた。新規事業は54件で、先端技術の関連事業に計4億8786万円を計上。5Gを応用し、専門医がへき地の医療機関の若手医師を指導する遠隔医療や、全県立学校に高速通信網を整備し、タブレット端末などの1人1台配備に向けたモデル事業を展開。AIを活用し、

前年度に比べ15.5%増の18・9%減った。20年度末の県債残高は前年度比173億円減の1兆2200億円となる見通し。貯金に当たる基金の20年度末残高は1111億円を見込む。当初予算ベースでは前年度に比べ15億円多く、災害対応などで最低限必要とされる100億円を5年ぶりに上回る。国の補正予算を活用し、2月補正予算139億7300万円と一体的に編成。河川改修などの防災・減災対策などに充てる。予算案は25日に開会する2月定例県議会に提案する。

山口県議会 令和2年2月定例議会

期間：
2月25日～3月12日

2月25日【山口県議会2月定例議会開会】

初日の本日は、村岡嗣政県知事より「令和2年度の当初予算とその他の案件」について提案説明がありました。とりわけ、その主な説明として、県政運営の基本方針は「活力にみなぎる山口県」の実現の為に「産業維新・大交流維新・生活維新」の3つの維新政策を県民の皆様と共に、全力で推進する。

中でも、県政が今、直面する課題で人口減少で生じる人材不足では、めざましい進化を遂げている「ソサエティ5.0時代」に対応した、未来技術(AI、5G)の積極的な活用をする。

又、山口県の「第2期総合戦略」の中で、国の政策と連携を図りながら、地方創生を進める。

一方「持続可能な行財政基盤の確立」を図る中で、今年度は、当初予算を「291億円の改革取組効果額」を確立した。従って、当初予算(前年比1.7%減、6,741億600万円)と2月補正予算(140億円)を合わせて総額は前年対比で実質0.4%の増となっており、15ヵ月予算を進めるといふこととなりました。



3月3日【代表質問日】

【新型コロナウイルス対策】について

今日は、代表質問が県執行部にありました。取り分け、我が自民党会派・友広巖(党政調会長)は【先月27日、政府要請があったように、新型コロナウイルス対策について、県民の命と健康を守る安心・安全の確保に向けて、今後どう取り組んでいくのか】村岡嗣政県知事に質問を致しました。

それに対して、知事からは【現在、新型コロナウイルス感染症が国内外で発生し、健康被害や社会・経済的影響が拡大していることから、私は、県民の安心・安全を確保することが何よりも大切と考え、総合的な感染症対策を的確かつ迅速に進めているところであります、

こうした中で先ず、予備費を活用してウイルス検査体制や受入医療機関の診療機能を充実すると共に、医師会等関係団体と連携し、感染患者の防止措置が徹底された、受入医療機関を増加させることとしています。又、国からの臨時休校の要請を踏まえ、県対策本部において、共働き世帯や一人親世帯をはじめ、子育て世代を支援するため、休暇取得等の配慮を企業に要請すると共に、相談体制の強化、放課後児童クラブの実施体制の確保等、必要な対策をしっかり講じて参ります。私は、県民の命と健康を守ることを第一に、県議会と一体となって、県民の様々な不安にも応えながら、新型コロナウイルス対策に万全を期してまいります】と答弁がありました。



3月9日【山口県議会2月定例会・常任委員会初日】

本日から、令和2年度当初予算議案の審議は、各常任委員会に付託されました。

私の所属する土木建築委員会の議案は22件ありましたが、全て本日承認されました。

因みに、私の本日の質問は【公共事業 1. 防災、減災対策について】- (塩満質問)

国補正予算の活用や当初予算との一体編成等、防災、減災対策を切れ目なく迅速に推進することは評価するが、防災、減災対策を推進するため、来年度の公共事業では具体的にどのような事業に取り組むのか尋ねました。

それに対して、県土木建築部は

【治水対策】では、阿武川、川棚川など、県下全域で土砂掘削を実施して、浸水被害の軽減に努める。

【土砂災害対策】では、防府市の右田ヶ岳中谷川等の砂防事業や、下関市の満珠町地区等の急傾斜地崩壊対策事業、宇部市の川上地区等の地滑り対策事業を進める。

【道路の防災・減災対策】では、国道191号下関市豊北神田上地区等(22路線、25箇所)で橋梁の耐震化を進める。

【産業、交流基盤の整備について】- (塩満質問)

厳しい財政状況下にあっても、産業・交流基盤の整備はしっかり行っていくべきだが、来年度の公共事業では、どのように取り組むのか尋ねました。

それに対して、県土木部は

【幹線道路網】では、山陰道「俵山・豊田道路」等の事業中区間の早期事業化「大井～萩」間等の未着手区間の早期事業化、その他小郡萩道路の早期完成に努める。

【港湾整備】では、国際バルク戦略港湾である、徳山下松港と宇部港において、下松地区の大水深公共棧橋、大型船舶入港可能、港湾施設整備、下関港、三田尻中関港のコンテナターミナル再編整備等機能強化に努める。

最後に私は

【下関・北九州道路について】- (塩満質問)

本県の産業・交流基盤整備、また、国土強靱化の面において、下関・北九州道路の一日も早い実現が、重要である。早期に次のステップである《計画段階評価》に移行することが必要のため、その実現に向け鋭意取り組んで戴くよう要望しました。

それに対して、土木建築部は、

【下関・北九州道路】につきましては、早期事業化を目指して引続き、関係機関が一体となって国に要望を行うなど、効果的な取組に努める。と答弁がありました。



3月12日【山口県2月定例議会最終本会議】

(新型コロナウイルス対策、一日繰り上げ)

今日の最終本会議は【予算議案含めて65議案と請願1件】の採決が図られました。

さらに【副知事選任】の追加議案が提出されました。

本日の日程では、先ず今議会での審査結果の報告が、各常任委員長から行われ、この報告に対して、社民党・市民連合、中嶋議員と日本共産党木佐木議員から(議案並びに請願の不採択)の一部反対討論があり、自民党・西本議員と公明党・先城議員からは賛成討論が行われました。その後、提出議案の採決が図られ、賛成多数で可決されました。(詳細 県公報)

続いて追加提出された議案【副知事選任案件】については、現副知事・弘中勝久氏の、令和2年3月31日付任期満了に伴う後任を、現・公営企業管理者・小松一彦氏に選任する議案は、賛成多数で可決されました。





祝・商業捕鯨再開。



山口県議会議員(第66代副議長)
日本伝統捕鯨とクジラ食文化を守る議員連盟会長

しおみつ ひさお

塩満久雄

県政だより

下関くじら食文化を守る会会報「いさな」より抜粋

いよいよ始まった
商業捕鯨に期待する



下関くじら食文化を守る会
会長 和仁 皓明

下関くじら食文化を守る会の設立の動機、そしてその後の諸活動を振り返ると、設立当時の世論は国際的にも国内的にも、あたかも先進諸国が反対している捕鯨を日本が無理にやる必要がないじゃないかという四面楚歌

の状態だった。初代会長故中原郁夫氏は、かつて下関市の産業構造にがちり組み込まれていた捕鯨産業を、新しい科学的な持続可能な形で復活させる国の政策の調査捕鯨を市民レベルで支持し、その国策の遂行の重要さ、鯨食文化の伝統維持の啓蒙を目的として本会を設立した。

本会設立後20年を経過して、今年商業捕鯨に転換した日本の行動に対して、海外メディアの反捕鯨論調は相変わらず「日本の行動は一種の蛮行だ」または「すでに日本人は鯨食の伝統を放棄しているから失敗に終わる」(GlobeNo.223)と評している。後者の説(HEAW 職員)は、モラトリアム期間に日本の鯨食マーケットはすでに衰退している、将来にわたって回復しないと予測している発言だが、彼らに「それ見ろ！」とは言わせたくない。

かつて何度も論考したように、持続的鯨類資源の食料としての活用問題は、21世紀後半に予測される地球人口全体の動物タンパク質の欠乏に確実な一助を与える可能性を左右する。この問題は特にアフリカ諸国をはじめとする発展途上国にとつて深刻な問題である。その意味で日本の国内での持続可能な捕鯨方式に準拠した商業捕鯨を成功させるかどうかは、地球的規模での関心事だといっている。日本が、IWCを脱退し商業捕鯨を再開すると国際的に宣言したことは、すなわち日本は「捕鯨産業を絶対に失敗させないよ」と宣言したことにはほかならない。

下関という地域社会に旗揚げした「下関くじら食文化を守る会」というNGO 団体に籍を置く一市民として祈念することは、必ず商業捕鯨を成功させて欲しいということに尽きるのである。

下関くじら食文化を守る会会報「いさな21」より記事一部抜粋(むすび)

商業捕鯨「下関母港化を」

農水省などに市長ら要望

村岡知事や下関市の前田晋太郎市長らは23日、東京都内の農林水産省や水産庁を訪れ、昨年7月に31年ぶりに再開された商業捕鯨で、沖合操業の基地に位置づけられた下関港を母港化することなどを要望した。



務官（中央）に下関の母港化を
る村岡知事（左）と前田市長

国は、老朽化が進む捕鯨母船「日新丸」に代わる新船を導入する方針で、検討を進めている。要望では、新船を下関市内で造船し、帰港後の修理やメンテナンスを一貫して担う母港とすることを求めている。また、年間捕獲頭数の上限（捕獲枠）や捕獲できる鯨の種類についても拡大を要求した。

この日、農水省で河野義博政務官に要望書を手渡した前田市長は、「下関は近代捕鯨発祥の地として、鯨の流通や加工などに理解のある街なのでしっかり対応できる」とアピール。これに



0月4日、下関港に帰港した母船「日新丸」



4-25日、下関市で開催した鯨肉消費拡大イベント

月 23日

市長 前田 晋太郎
 県知事 村岡 嗣政
 市議会
 ら文化を守る下関市議会議員連盟
 議長 林 透
 会長 林 真一郎
 県議会
 統捕鯨とクジラ食文化を守る議員連盟
 顧問 柳居 俊学
 会長 塩満 久雄

1 要望日時
令和2年1月23日(木) 14時～

2 要望者
山口県 村岡知事、柳居議長(議連顧問)、塩満県議(議連会長)
下関市 前田市長、林議長、林市議(議連会長)

3 要望先
農林水産大臣、水産庁長官
安倍総理事務所、林議員事務所、江島議員事務所

4 要望スケジュール

時刻	村岡知事	柳居議長	塩満会長	前田市長	林議長・林会長
13:00					
13:20	東京事務所【集合】				
13:40	東京事務所【発】				
13:45	農林水産省1階【集合】				
13:50	農林水産大臣控室【待機】				
14:00	農林水産大臣室【面会・要望】～14:15(15分間)				
14:15	水産庁長官室へ移動				
14:20	水産庁長官室【面会・要望】～14:35(15分間)				
14:35	8階長官室前廊下【ぶら下がり取材対応】～14:45(10分間程度)				
14:50	農林水産省【発】				
15:00	議員会館【着】				
15:05	安倍総理事務所【衆議院第一議員会館 1212】～15:10(5分程度)				
15:20	林議員事務所【参議院議員会館 1221】～15:30(10分程度)				
15:35	江島議員事務所【参議院議員会館 1103】～15:45(10分程度)				
16:00		※15:45 議員会館発			
17:00				※17:05 羽田空港発	

令和2年1月23日(木) 陳情

下関

要 望 書

母船式捕鯨の下関の母港化等について

令和元年7月1日、商業捕鯨の再開に際し、下関市において、農林水産大臣をはじめ多くの関係者の皆様の御臨席のもと、母船式捕鯨船団の出港式が盛大に執り行われたことにつきまして、感謝申し上げます。

31年ぶりに再開された商業捕鯨については、初年度の捕鯨枠を順調に消化し、去る10月4日には、母船式捕鯨の基地である下関港に多くの鯨肉が陸揚げされたところであり、関係者一同、大変喜ばしく思っております。

また、県・市においては、下関への初陸揚げを記念し、地元消費者に鯨の美味しさをPRする「クジラ商品・料理大試食会」の開催をはじめ、インスタグラムを活用した鯨料理等のフォトキャンペーンの実施など、鯨肉の消費拡大に向け、積極的に取り組んでいるところです。

今後、商業捕鯨を将来にわたって持続可能なものにするためには、こうした鯨食の普及促進に加え、鯨肉の陸揚量や捕獲鯨種の拡大を図るとともに、老朽化が著しい母船「日新丸」の代船建造が不可欠と考えております。

現在、国において、代船建造に係るコンセプトの検討が進められておりますが、下関港を母港とすることにより、回航経費の削減や効率的なメンテナンスが見込まれることに加え、下関市としても、鯨肉の保管施設や母船の係留場所の確保など受入体制にも万全を期す所存です。

つきましては、商業捕鯨の持続的な発展と本県水産業の振興に向け、下記のとおり要望しますので、特段の御高配を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

記

母船式捕鯨の下関の母港化等

- 母船「日新丸」の下関市での代船建造（母港化）の実現
- 捕獲枠と捕獲鯨種の拡大



河野政務
要望する

「とアヒール」これに
対し、河野政務官は「下関
の母港化は、県や市の誘致
に向けた取り組みが判断材
料になる」と述べた。



令和2年1月

下関市
山口県
くじら
議会
山口県
日本伝統
研究会

山口県議会 令和元年 11 月定例議会

期間：
12月2日～13日

12月2日、山口県議会 11 月定例会本会議が開催され、各会派からの代表質問がありました。

我が会派自民党からは吉田充宏議員が登壇して

『令和 2 年度の予算編成に当たって』の村岡嗣政知事の方針を尋ねました。其れに対して、村岡知事の答弁は『来年度の予算編成に当たっては、最重要課題である人口減少問題を始め様々な課題に対して、県政策である（山口維新プラン）に基づき、新たな「挑戦」とこれ迄の挑戦の「深化」を図る中で、本県の「地方創生」と「未来に希望が持てる県づくり」の為に「ソーシャル 5.0 時代」を見据えた、5G や AI などの未来技術を取り込む、第 2 期総合戦略を推進しつつ「行財政改革」も緩めることなく、未来に向かって取り組むべき課題を絞り、予算の重点配分を行って「活力みなぎる山口県の実現」の為に予算編成としたい』とのことでした。



12月4日、山口県議会 11 月定例議会（本会議・一般質問）2 日目です。登壇者は、日本共産党・藤本一規議員、社民党・市民連合・中嶋光雄議員、県民の誇りを育む会・松浦多紋議員、新政クラブ合志栄一議員の 4 名でした。

とりわけ合志栄一議員は『令和の国づくりと県の役割について』山口県の考えを質しました。

此れに対して、村岡嗣政知事より『我が国を取り巻く環境は【人口減少や少子高齢化が進行し、地域の活力低下が懸念されている。一方では、ソーシャル 5.0 や人生 100 年時代の到来など、大きな変化をしつつある】その中で、我が国が持続的に発展していくためには、県が国の政策と連携しながら、広域自治体として、市町との役割分担のもと、県全体の経済成長を図る為の産業基盤の整備や、市町を超えた広域的な防災対策の推進など、県としての役割をしっかりと果たしていく必要があると考えている。

山口県としては、県政策である「3つの維新」（産業維新、大交流維新、生活維新）に挑戦することにより、活力みなぎる山口県を実現し、その事によって、新たな「令和」の時代における、国の発展に貢献して参ります』との答弁がありました。



12月9日、山口県の 11 月定例議会は、本日から議案審議が各常任委員会に移りました。私の所属する土木建築委員会に関する議案 16 件は、本日、全て承認されました。因みに私は、提案された各議案に関連して「公共事業費の確保」に当たって『今年の台風 19 号は大規模な災害を引き起こした。昨年 7 月は山口県においても、豪雨災害の被害は甚大であった。そこで、近年の頻発する災害の防災・減災対策について (1) 国の「国土強靱化 3 ヶ年緊急対策」への取り組み (2) 本県の「公共事業費の継続と安定確保」はどのようになっているのか』県の考えを質しました。其れに対して 山口県の土木建築部は『国の防災・減災、国土強靱化の 3 ヶ年緊急対策予算を活用しながら、大規模な自然災害に備えた、道路防災や土砂災害対策、河川改修等の防災・減災対策を実施しているところである、そして緊急対策に係る予算措置がしっかりと図られるよう、先月の政府要望でも要望活動を行って参ったところです。こうした中で、先日、国においては、事業規模 26 兆円程度の大規模な経済対策が、閣議決定され、その中で「防災・減災、国土強靱化の強力な推進」などに重点的に取り組む』とされたところです。本県においても、こうした国の新たな経済対策などの予算も積極的に活用しながら、必要な公共事業費の確保に努めて参る』との答弁がありました。



12月13日、山口県 11 月定例議会の最終日でした。今議会に提案された（議案 28 件、請願 2 件、継続審査中の決算関係議案 5 件）の採決を行いました。今日の日程は、先ず今議会の、審査の結果報告が各常任委員会委員長から行われ、次に継続議案の審査結果報告が榎本利光決算特別委員会委員長より、行なわれました。これに対して、日本共産党の藤本一規議員から（議案 7 件、請願の一部）の反対討論がありました。その後、採決が行われ、今議会に提案された議案は、賛成多数にて採決されました [詳細・県公報]。因みに請願については 1、私立学校運営補助金について 2、子供達に行き届いた教育「30 人学級の実現、私学助成の増額、教育費の父母負担の軽減、障害児教育の充実」について、でありました。





山口県議会議員(第66代副議長)
下関北九州道路整備促進山口県議会議員連盟会長

しおみつ ひさお

塩満久雄

県政だより

「下北道路」実現へ再発進

山口・福岡知事ら参加 下関で整備促進大会

下関市と北九州市を結ぶ下関北九州道路の早期実現に向け、山口・福岡両県の知事や地元経済団体の幹部らが出席した整備促進大会が23日、下関市で開かれ

た。塚田一郎・前国土交通副大臣の「付殿」発言以降初の大会。出席者からは「(塚田氏の発言は)終わった話だ」との声も上がり、実現に向けた取り組み

を再確認した。大会には両県知事のほか、下関市と北九州市の両市長や地元選出の国会議員、県議、市議ら約400人が出席した。福岡県の小



出席者らが「頑張ろう」と声をあげた=下関市竹崎町4丁目



塩満会長挨拶

下関北九州道路整備促進大会

「下関北九州道路整備促進大会」の開催にあたり、一言御挨拶申し上げます。

本日、このように多くの方の御参加により、本大会がこれまで以上に盛大に開催されますことを、大変うれしく思っております。

下関北九州道路は、一体の都市として発展してきた下関市と北九州市の交流を拡大するとともに、円滑で安定した物流を確保し、地域産業の活性化を図るために必要基盤であり、その整備が必ずや未来に誇れるものになると考えています。

このため、関係の知事さん・市長さんや、議員連盟、経済界の方と一丸となり、また地元をはじめ多くの国会議員の皆様とも団結して、当該道路の必要性をあらゆる機会において訴えてまいりました。

こうした取組により、国において、当該道路の必要性を御理解いただき、今年度から、直轄調査が実施されることになったと考えており、大変喜ばしく思っております。

今後は、国において、地域と連携しながら、スピード感をもって調査が行われ、着実に次のステップへ進めていただくよう大いに期待しているところですが、当該道路の実現に向けては、まだまだ道半ばであり、これからがまさに正念場です。

議員連盟としても、今まで以上にしっかりと汗をかき、引き続き、御参集の皆様方と連携して、地元の機運が一層と盛り上がるよう、全力で取り組んでまいりますので、御理解・御協力をお願い申し上げます。

下関北九州道路のあり方

下関北九州道路には更なる地域の発展に

暮らし

海峡を越えて一体となった生活圏の結びつきの強化!

○両市中心部を近づけることで、交流人口の増加、生活圏の拡大を図ります。

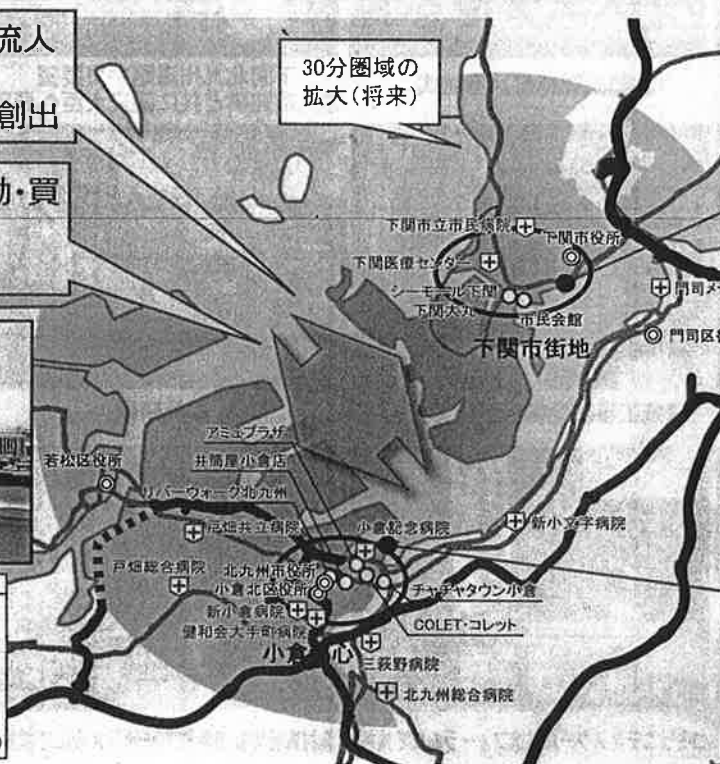
海峡を跨いだ両市の交流人口の増加
⇒都市拠点の賑わいの創出

生活圏の拡大により通勤・買い物等の利便性の向上
⇒定住化を促進



凡例

- 市役所・区役所
- 市民会館
- 商業施設(店舗面積20,000㎡以上)
- ⊕ 第二次救急医療施設
- ⊕ 第三次救急医療施設
- 両市中心部からの30分圏域(現状)
- 両市中心部からの30分圏域の拡大(将来)



出典：下関北九州道路調査検討会 H29成果を基に作成

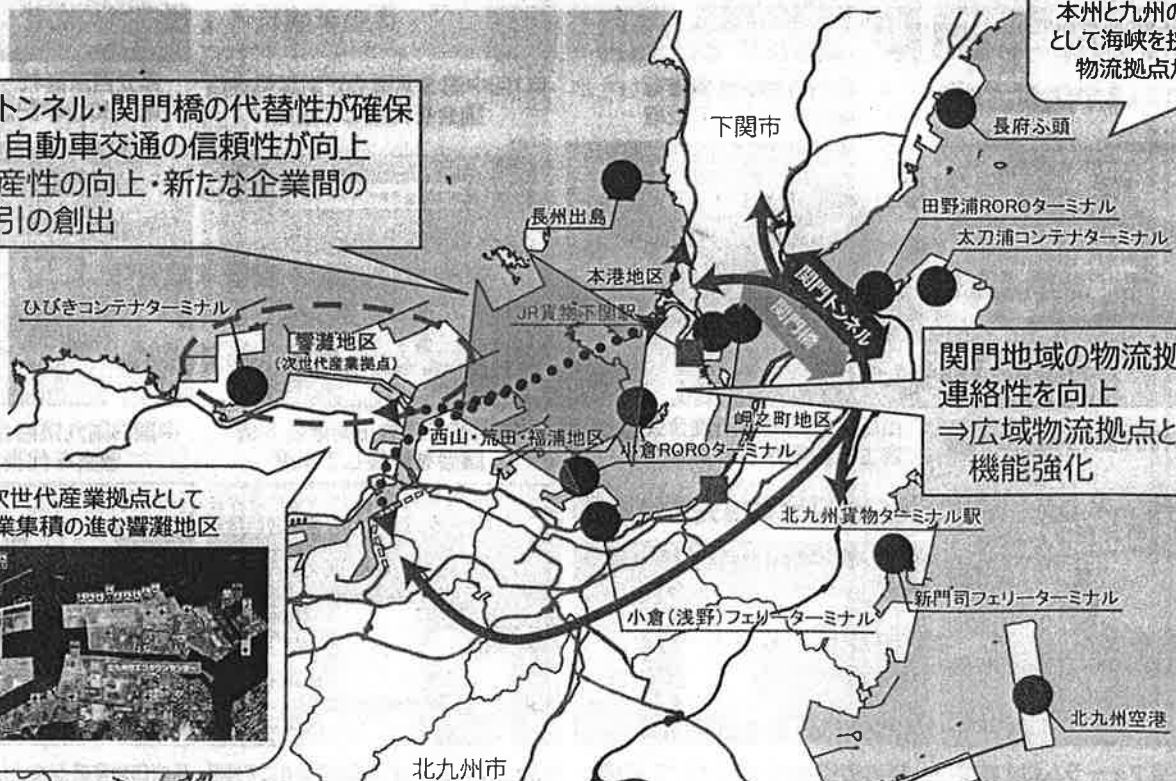
産業・物流

効率的な物流の実現による地域産業の活性化!

○本州や九州の玄関口である多様な産業・物流の拠点の連絡性を高め、多重性を確保し、円滑で安定した物流を実現します。

関門トンネル・関門橋の代替性が確保され、自動車交通の信頼性が向上
⇒生産性の向上・新たな企業間の取引の創出

本州と九州の玄関口として海峡を挟む多くの物流拠点が存在



関門地域の物流拠点間の連絡性を向上
⇒広域物流拠点としての機能強化

次世代産業拠点として産業集積の進む警護地区



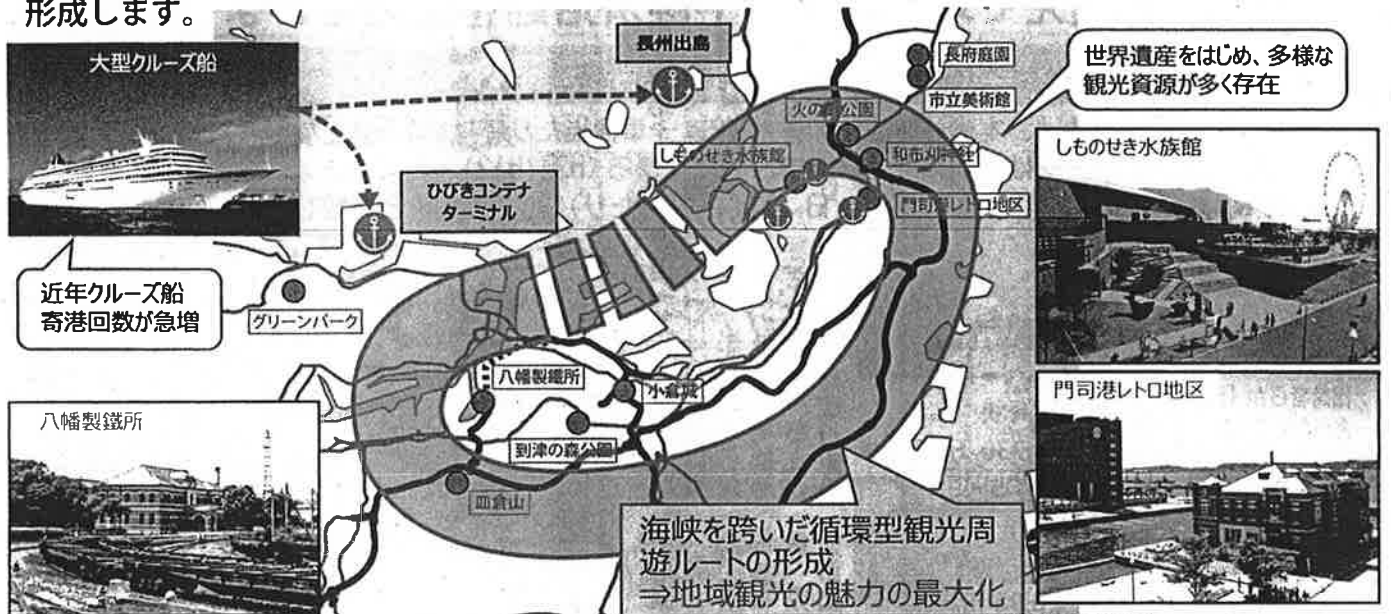
出典：下関北九州道路調査検討会 H29成果を基に作成

向けて、様々な役割が期待されています。

観光

多様な観光資源を活かした観光振興！

- 関門海峡のまわりに点在する観光資源を有機的に繋げ、海峡を跨いだ循環型周遊ルートを形成します。

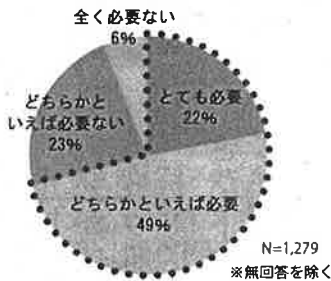


出典：下関北九州道路調査検討会 H29成果を基に作成

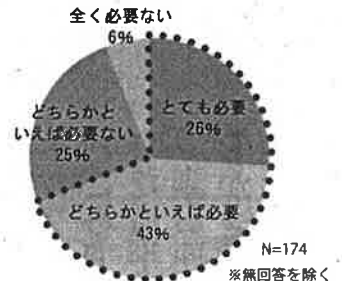
下関北九州道路に対する期待の声

▼住民・企業アンケート

＜住民＞



＜企業＞



住民、企業とも
約7割
が必要と考えています

出典：住民・企業アンケート結果 (H26)

▼企業の期待の声

移動時間の短縮により、商品価値の向上、市場の拡大、取引量の増加など、農水産業の活性化が期待されます！



農水産関連企業

- ・移動時間の短縮により、夏場でも鮮度が保たれ、商品価値が向上することや、別のセリへの参加が可能となり、買付機会が増加（市場の拡大）することなどが期待されます。
- ・また、両市における市場相互での取引量の増加などにより、農水産業の活性化が期待されます。

出典：農水産関連企業アンケート結果 (H29. 6)



自動車メーカー
・関連企業

生産性の向上や、雇用機会の創出が期待されます！

- ・下関北九州道路整備による時間短縮が見込まれば更なる運搬効率の向上が見込まれ、圏域が北九州まで広がることによりかなり雇用機会の創出が図られる可能性があります。
- ・工場の生産機械等の不具合によるメンテナンス修理等（九州の業者が対応）に対しての対応が早くできるため生産ラインの停止時間が短くなり生産性の確保がより確実に図られそうです。

出典：企業アンケート結果 (H30. 2)



観光関連企業

新たな観光ルートの形成により、商品の幅が広がります！

- ・下関北九州道路により、人の流れが往来しやすくなるだけでなく、周遊観光の新たなルートが形成されます。
- ・エコタウン、門司、下関、長府等の各観光資源が環状の道路を介して結ばれることになり、日帰りツアーが組みやすくなります。

出典：地域提言 (H28. 12)

山口県議会での主な活動報告



熊本地震・東日本大震災復興支援活動写真展



「共同研究拠点」開所式



下関北九州道路中央要望
福岡県知事と共に国交大臣へ要望



熊本地震緊急職員派遣
出発式にて激励



全国保育研究大会交流会にて挨拶



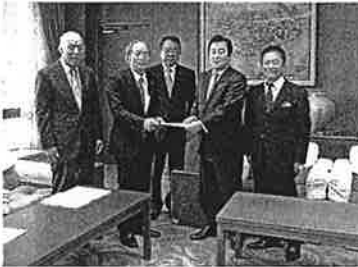
電気工事業全国大会にて挨拶



議員研修



県漁協・内水面予算要望を
議員を代表して受取



建設業協会より
予算要望を受取



コミュニティスクール推進フォーラムにて挨拶



漁村青少年女性活動実績発表大会にて挨拶



山口宇部道路「小郡ジャンクション」にて挨拶



平成28年度建築士会定時総会にて挨拶



包括外部監査報告を
議員を代表して受取



第1回中国5県議会正副議長会議
議会を代表して出席



県立西京高校
創立30周年記念式典にて挨拶



全国環境連第41回全国大会in山口にて挨拶



山口県商工会議所連合会、
商工会議所からの要望受取



中国五県議会正副議長会議
議会を代表して出席



中国四国九県議会正副議長会議
議会を代表して出席



やまぐち元気フォーラムにて挨拶



経営者協会パーティにて挨拶



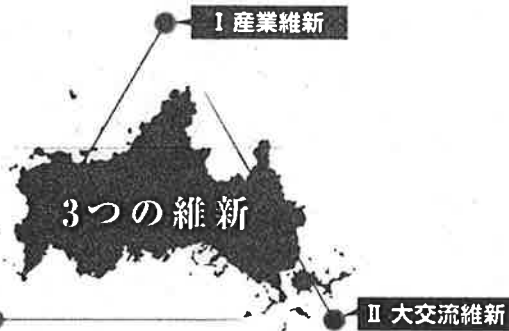
小さな親切運動山口県本部推進大会にて挨拶



長府印内整備促進総決起大会にて挨拶

やまぐち維新プラン 2018▷2022

「活力みなぎる山口県」の実現



山口県議会議員(第66代副議長)

しおみつひさお

塩満久雄

県政だより

I 産業維新

山口県の強みを最大限に活かし、山口県の活力の源となる産業力を大きくのばします。

II 大交流維新

山口県の潜在力を活かし、人やモノの流れを飛躍的に拡大して、山口県を活性化させる大交流を実現します。

III 生活維新

県民誰もが、希望を持って、いつまでも暮らし続けられる山口県の基盤を築きます。

策定の趣旨

「元氣創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン(2014年度～2017年度)」に基づき、様々な施策に取り組み、多くの成果を得ることができましたが、県政最大の課題である人口減少をはじめ、多くの課題が残されています。

引き続き、直面する困難に立ち向かい、活力に満ち将来に希望を持って暮らすことのできる山口県を創っていくためには、これまでの成果の上に立ち、未来への確かな道筋を描き、力強く進めていかなければなりません。

本県の「未来」を変えていく現代の「維新」を、県民の皆様とともに成し遂げていくため、これからの県づくりの施策を戦略的・計画的に進めていくための指針として策定します。

性格と役割

やまぐち維新プランは新たな県政運営の指針として、今後、県が進める政策の基本的な方向をまとめた総合計画であり、また、本県が目指す県づくりの方向性を、市町、関係団体、企業、県民の皆様と共有し、共に取り組んでいくための指針となるものです。

計画期間

2018年度～2022年度(5年間)

I 産業維新

1 時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト

- ① 強みを伸ばす産業基盤の整備
- ② 力を伸ばす企業誘致の推進



2 次代を切り拓く成長産業発展プロジェクト

- ③ 健康長寿社会の実現を先導する医療関連産業イノベーションの拡大
- ④ 次世代のエネルギーシステムを創る環境・エネルギー産業イノベーションの加速
- ⑤ 新たな可能性を拓くバイオ関連産業イノベーションの創出
- ⑥ 全国をリードする「水素先進県」の実現
- ⑦ やまぐち SPACE HILL構想の実現、航空機・宇宙機器産業への挑戦
- ⑧ 第4次産業革命の進展を捉えたビジネスの創出や生産性の向上



3 中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト

- ⑨ 経済成長をけん引する地域中核企業の創出・成長支援
- ⑩ 地域の経済を支える中堅・中小企業の成長支援
- ⑪ 商業・サービス産業の誘致・成長支援
- ⑫ 「創業応援県やまぐち」の深化
- ⑬ 持続可能な建設産業の構築
- ⑭ 成長を支える産業人材の確保・育成



4 強い農林水産業育成プロジェクト

- ⑮ 「担い手支援日本一」の更なる強化
- ⑯ 農林水産業の成長産業化に向けた生産力の増強
- ⑰ 先端・先進技術の研究開発・実用化の推進
- ⑱ 「農林業の「知」と「技」の拠点」の形成
- ⑲ 生産や地域を支える基盤整備



II 大交流維新

5 交流を拡げる基盤整備プロジェクト

- ⑳ 交流を活発化する交通ネットワークの機能強化
- ㉑ 広域的な交通インフラの整備
- ㉒ 国際交流の推進



6 選ばれる観光目的地やまぐち実現プロジェクト

- ㉓ 「明治維新150年」を契機とする「やまぐちDMO」による観光力の強化
- ㉔ 誘客拡大に向けた観光・交流施策の一体的推進
- ㉕ 東京オリンピック・パラリンピック等を契機とするインバウンドの拡大



7 国内外での新たな市場開拓プロジェクト

- ㉖ 大都市圏へのやまぐちの売り込み強化
- ㉗ 成長する海外市場への中小企業・農林水産物等の展開



8 やまぐちへの人の還流・移住・定住促進プロジェクト

- ㉘ 「住んでみいね!ぶちええ山口」YY!ターンの推進
- ㉙ 県外人材の県内への就職の促進
- ㉚ 政府機関等の県内への移転の促進



Ⅲ 生活維新

9 結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト

- 31 結婚から妊娠・出産に至るまでの希望を叶える取組の充実
- 32 「みんなで子育て応援山口県」の推進
- 33 困難を有する子どもへの支援の充実



10 やまぐち働き方改革推進プロジェクト

- 34 働き方改革の推進
- 35 若者に魅力のある職場環境づくりの推進
- 36 M字カーブの解消に向けた女性就業支援の強化
- 37 高齢者・障害者等が希望に応じて働き続けられる環境づくりの推進



11 快適な暮らしづくり推進プロジェクト

- 38 快適で住みやすい生活環境づくりの推進
- 39 人と自然が共生する環境にやさしい県づくりの推進



12 新時代を創造する人材育成プロジェクト

- 40 「地域教育力日本一」の取組の充実
- 41 きめ細かな教育の推進
- 42 豊かな心・健やかな体の育成
- 43 明治150年から未来へつなぐ人材の育成



13 人を豊かにする環境づくり推進プロジェクト

- 44 多様なライフスタイルに応じた生涯学習の推進
- 45 豊かな心身を育む文化・スポーツの振興
- 46 明治150年を契機とする後世への歴史の継承



14 誰もがいきいきと輝く地域社会実現プロジェクト

- 47 県民活動の活発化による地域の絆づくりの推進
- 48 女性が輝く地域社会の実現
- 49 高齢者・障害者等が活躍する地域社会の実現



15 安心の医療・介護充実プロジェクト

- 50 医療提供体制の充実
- 51 介護提供体制の充実



16 県民一斉健康づくりプロジェクト

- 52 健康づくり促進システムの構築
- 53 健康関連データに基づく多方面でのイノベーションの促進



17 災害に強い県づくり推進プロジェクト

- 54 防災・危機管理対策の強化
- 55 生活・社会基盤の安全対策の強化



18 暮らしの安心・安全確保プロジェクト

- 56 食や消費生活の安心・安全の確保
- 57 犯罪や暴力から県民を守る対策の推進
- 58 地域に密着した安全・安心活動の推進
- 59 交通事故から県民を守る対策の推進



19 人口減少社会を生き抜く地域づくりプロジェクト

- 60 快適でにぎわいのあるまちづくりの推進
- 61 「やまぐち元気生活圏」の形成の加速化
- 62 中山間地域でのビジネスづくりの推進



山口県議会での主な活動報告



山口県行政書士会定時総会にて挨拶



山口県建築士会定時総会にて挨拶



山口県私立幼稚園教育振興大会にて挨拶



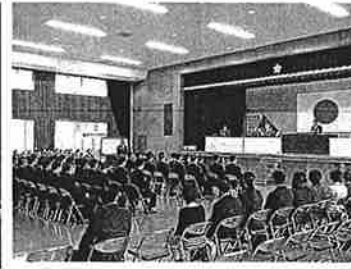
山口県自治会連合会総会にて挨拶



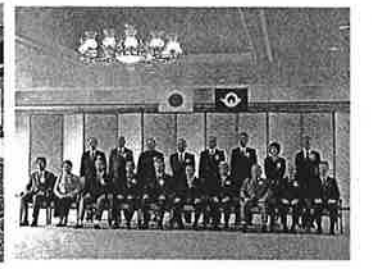
第70回国民体育大会山口県選手団結団式



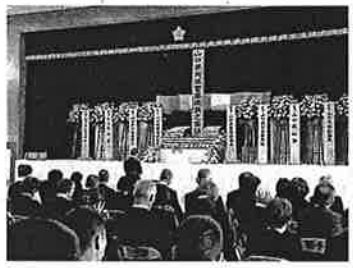
第42回山口県商工会議所議員大会にて挨拶



警察学校初任科第175期入校式にて挨拶



山口県スポーツ功労賞表彰式



第98回山口県殉職警察職員慰霊祭



男女共同参画フォーラムにて挨拶



県経営者協会
平成28年度県政要望



電気工事業全国大会にて挨拶



下関市教育センター竣工式



県立大学卒業式にて挨拶



華道家元池坊山口県連合会花展



宅建協会総会にて挨拶



警察学校入校式にて挨拶



キラリンピック開会式にて挨拶



平成28年度建築士会定時総会にて挨拶



観光連盟総会にて挨拶



第51回山口県母子寡婦福祉大会にて挨拶



犯罪のないまちづくり県民大会にて挨拶



漁村青壮年女性活動実績発表大会にて挨拶



山口県立下関工科高等学校 開校式・入学式にて挨拶